

2019年11月号 NO. 312

TOPICS

ととのえる。

(公社)日本パブリックリレーションズ協会 理事 境 信幸

MESSAGE P3

PR大賞今後の予定

REPORT P4

『広報・マスコミハンドブック(PR手帳)2020』を刊行

ATTENTION P5

PRプランナー資格認定制度/検定試験 1次試験受験申込は12月1日(日)から受付!
ATTENTION P6

広報・PR実務講座 2019 冬の「3 次試験対策講座」を 12 月 11 日から開講

ATTENTION P7

広報・PR実務講座 2019 広報・PRスキルアップ実践講座「デジタル危機管理」講座開講
ATTENTION P8

PRプランナー資格認定制度/検定試験 2次試験に対応した「2次試験対策講座」開講
ATTENTION P9

PRプランナー資格認定制度/検定試験 98 名の 2019 年度前期PRプランナー誕生 ATTENTION P10

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木 6 丁目 2 番 31 号 六本木ヒルズノースタワー5F 電話(03)5413-6760 ファックス(03)5413-2147

URL https://www.prsj.or.jp/

関西支部 〒530-0003 大阪市北区堂島 2-1-27 桜橋千代田ビル 3F 電話(06)6344-3002 ファックス(06)6344-3005

発行人: 畔柳 一典

11月号 目淡

11月~12月のスケジュール			1
MESSAGE(メッセージ)	ととのえる。		3
ATTENTION(お知らせ)	2019年度「日本PR大賞」今後の予定		4
//	『広報・マスコミハンドブック(PR手帳)2020』を刊行		5
″	PRプランナー資格認定制度/検定試験 1次試験受験申込は12月1日受付開始		6
//	広報·PR実務講座2019 冬の「3次試験対策講座」を12月11日から開講		7
″	広報・PRスキルアップ実践講座「デジタル危機管理」講座を12月12日開講		8
″	PRプランナー資格認定制度/検定試験「2次試験対策講座」開講		9
//	PRプランナー資格認定制度/検定試験 98名の2019年度前期PRプランナー誕生	<u></u>	10
BULLETIN(活動報告)	広報·PR実務講座2019「広報·PR入門講座(秋期)」を開講		12
//	異文化勉強会 「ブラジル大使館」訪問 & 会員交流会開催報告	<u></u>	13
REPORT(講演レポート)	第202回定例研究会(会員限定)		15
関西の風	ロビーに具現化した日本の伝統	***************************************	16
協会掲載記事	PRSJ in Media		18

11月~12月スケジュール

広報・PR実務講座 2019 日 時 : 11 月 12 日(火) 13:00∼19:30

新任広報部長講座 会場: 日本記者クラブ 大会議室

広報-PR実務講座 2019 日 時 : 11 月 13 日(水) 19:00~21:00

「広報・PRスキルアップ実践講座」第4回 会場: 六本木アカデミーヒルズ49 カンファレンスルーム

マーケティングPR 講師: 株式会社ローソン 広報室長 楯 美和子氏

テーマ : 「見出し」から考える。広報基点の「共感」マーケティング PR ~ユニーク

・ な展開で業績に貢献する株式会社ローソンの広報活動~

 PRプランナー資格認定制度
 日時: 11月17日(日)10:20~15:35

2019 年度後期 検定 2 次試験 会場: TKP 渋谷カンファレンスセンター(東京)

毎日インテシオ(大阪) AP名古屋(名古屋)

第 33 回広報ゼミ「危機管理広報」 日時 : 11 月 27 日(水)16:00~

会場: ELNETセミナールーム

講師 (株)プリンスホテル 広報部長 竹内晃治氏

アドビシステムズ(株) マーケティング本部 広報部 執行役員 岩崎健氏

〈ら寿司(株) 広報宣伝部 広報ご担当 岡本浩之

テーマ 情報漏洩時の広報対応について、事例をもとに共に考える

第 204 回定例研究会 日 時 : 11 月 27 日(水) 12:20~14:00

会場: コンベンションルームAP東京八重洲通り

講師・「株)フジテレビジョン・総合事業局コンテンツ事業センターコンテンツ事業

珊 ፡፡፡ 室 副部長/チーフビジョナリスト 清水 俊宏

テーマ
フジテレビが拓くデジタルコンテンツの新世界

~通信と放送が融合する新時代 デジタル推進の方向性を探る~

第 45 回スキル研究会 日 時 : 12 月 9 日(月) 17:30~18:30

会場: (株)オズマピーアール

講師 アマゾンジャパン(合) パブリックリレーションズ本部長

テーマ グローバル企業の事例から学ぶ「中長期的な PR 戦略」の描き方

PRプランナー3 次試験対応講座(冬期) 日 時 : 12月11日(水)、18日(水)、25日(水)、

1月8日(水)、15日(水)、20日(月)いずれも19:00~21:30

会場: 六本木アカデミーヒルズ 49

「PRアワードグランプリ 2019」 日時: 12月10日(火)17:00~20:00(予定)

PR アワードグランプリ表彰式 会 場 : 時事通信ホール

11月~12月の理事会・委員会・副会スケジュール

定例理事会 (11 月度) 日 時 : 11 月 14 日 (木) 16:00~17:30

一般財団法人 産業人材研修センター 霞会館

(12 月度) 日 時 : 12 月 12 日 (木) 16:00~17:30

会 場 : 一般財団法人 産業人材研修センター 霞会館

教育委員会 (11 月度) 日 時 : 11 月 20 日 (金) 12:30~14:00

会 場 : 協会会議室

資格委員会 (11 月度) 日 時 : 11 月 28 日 (木) 12:00~13:30

会 場 : 協会会議室

国際・交流委員会 (11 月度) 日 時 : 11 月 13 日 (水) 16:30~18:00

会 場 : 協会会議室

広報委員会 (11 月度) 日 時 : 11 月 20 日 (水) 16:00~17:30

会 場 : 協会会議室

顕彰委員会 (11 月度) 日 時 : 11 月 21 日 (木) 16:00~17:30

会 場 : 協会会議室

企業部会幹事会 (11 月度) 日 時 : 11 月 6 日 (水) 17:00~18:30

会 場 : 協会会議室

PR業部会幹事会 (11 月度) 日 時 : 11 月 19 日 (火) 16:00~17:30

会 場 : 協会会議室

「新春PRフェスタ 2020」を来年1月22日(水)に 六本木・国際文化会館で開催します!



ととのえる。

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会 理事 境 信幸

PRSJ で資格委員会の委員長を担当させていただいて2年目になります。

おかげさまで、PRプランナー資格認定試験の受験者も過去最高に迫る勢いで増えており 10 月 現在のPRプランナー資格保持者は 2,754 名と来年度には 3,000 名を超える勢いになっておりま す。来年 3 月には 26 回の 1 次試験が実施されますので、是非会員各位皆様の周りへのお声がけご 協力よろしくお願いいたします。

PRプランナー資格制度は、広く社会に寄与するPRプロフェショナルの認定制度として 2007 年に発足しましたが、近年の受験者の方の属性を見ても、大学生から一般企業や行政と大きく裾野が広がっているのが特徴的です。

PRプロフェショナルの育成、認知向上、スキルアップという本来の重要なミッションに加え、新たな視点で、グローバルに活躍するビジネスマンのスキル(英語、数字、PR・コミュニケーション)としてのPRプランナー認定制度の活用という側面もアピールしていき、より多くの人にPRの重要性とPRプランナー取得者の裾野拡大を図れればと考えております。

来年はオリンピックイヤー、PRSJ40 周年、個人的には社会人になって 40 年と記念すべき年なので、足音が聞こえてきたこの時期、より充実した1年にしたいと今からワクワクしております。 しかし、肉体的には 40 年働いてきていろいろガタが来ているのも事実です。

ここを乗り切るために、2年前から週末ランを毎日早朝ランに切り替えました。

大雨や槍が降らない限り毎日、日の出とともに走り出しています。フィジカル的な効果はもちろんなのですが、私にはメンタル的な側面の効果が大なようです。

公私ともに色々悩んでいることの整理や、新しい企画やこのような原稿やスピーチ内容等を走りながら考え、頭の中をととのえております。

走りながらだとポジティブなこと、否定的な想念が非常に起こりにくく、スッキリといろいろととのえて、気持ちよく一日がはじめられる。今の私にとってはなくてはならない朝の習慣になりました。

周りからはいつ挫折するかと見られてますが、気持ちいいのでまだまだ続きそうです。 最近は、サウナでととのえるのが流行りですが、皆さまは"なにでととのえ"てますか?



2019 年度「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」 「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」 「PRアワードグランプリ 2019」今後の予定

顕彰委員会

今年度も「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」と「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」「PRアワードグランプリ 2019」を開催いたします。

<日本PR大賞>

今年度は、会員の皆さまからの推薦も含め、顕彰委員会での検討を経て候補を絞り、「日本PR 大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」には12名の候補者、「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・ イヤー」は11件がノミネートされています。

10月30日(水)、会員の皆様に受賞候補者(団体)投票お願いのご案内をいたしました。

「パーソン・オブ・ザ・イヤー」とはPR (パブリックリレーションズ)の視点から、各分野においてパブリックインタレスト(公益)に貢献したと評価でき、かつ話題性や好感度、発想の斬新さなどを観点に、その年に最も活躍した人物を表彰するもの、

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は地道で独創的な広報・PR活動、つまりは、長年にわたり広く社会や業界、地域の発展に寄与し、奨励に値する成果を収めた人物、またはそのグループ(団体)を表彰するものです。

一昨年からWeb投票を導入し、簡単にご投票いただけるようになりました。

会員の皆様におかれましては、下記URLからぜひご投票くださいますようお願いいたします。 投票締め切りは11月15日(金)です。

「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」

https://39auto.biz/pr-shikaku/touroku/person.htm

「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」

https://39auto.biz/pr-shikaku/touroku/citizen.htm

その後、投票結果を基に、11月度の顕彰委員会で両部門の候補者を最終決定し、各候補者へ折衝、12月度理事会で受賞者の承認という流れで進めていく予定です。また、受賞者は1月に開催いたします「新春PRフェスタ」にお越しいただき、表彰式を行う予定です。

<PRアワードグランプリ>

昨年に引き続き、審査団は審査委員長のもと、9名の審査委員で構成。審査委員全員が一堂に会して議論形式の審査会を開催。部門横断で全エントリーに対し厳正な審査を行い、「グランプリ」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の各賞を決定いたします。

今年度は、一次審査(11月11日(月)開催)で審査団が全エントリーを審査し、上位(10組程度)を決定。その後、グランプリ審査(12月3日(火)開催)では、一次審査で決定した上位10組程度によるエントリー内容の説明と審査員からの質疑応答を実施。全てのセッション終了後、「グランプリ」、「ゴールド」、「シルバー」各賞を決定いたします。

シルバー以上の受賞エントリーについては、12月10日(火)に実施される表彰式で、プレゼンテーションしていただきます。

日時:2019年12月10日(火)17:00~20:00(予定)

会場:時事通信ホール

表彰式への聴講申し込みは 11 月中に会員のみなさまにメールでお知らせする予定です。 皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

『広報・マスコミハンドブック(PR手帳)2020』を刊行

広 報 委 員 会

「PR手帳」は協会設立以来継続して発刊され、 今年度で40回目を迎えます。

11月25日(月)に書店店頭に並ぶ予定です。

この「PR手帳」は、最新のPR・マスメディア情報を満載したデータ集であることから、マスコミへのアプローチに不可欠の一冊、"情報源バイブル"として、広報・PR、宣伝・販促、IR・CSRの担当者を中心に、幅広く活用されています。

内容は毎年刷新して実務により役立つ内容を充実させ、 最新データに更新しています。

●主要コンテンツと掲載データ:

今を読み解くkeyword/知っておきたいFact data/「パブリックリレーションズ」の解説/部数・視聴率最新データ/PR・IR用語ミニ辞典/PR関連団体/企業の文化施設/主要メディア連絡先一覧/主要サイト一覧/記者クラブ/官公庁・各種団体/イベント会場/2020年記念日カレンダーなど

- ●価格: 2,035 円 (1,850 円+税) (正会員は1,120 円(税込)表紙カバーはありません)
- ●販売: 協会事務局、首都圏・大阪・名古屋等全国主要 書店で広く販売されています。



表紙カバーデザイン

事務局では随時注文を承っており、皆さまのご利用をお待ち申し上げております。

なお、協賛広告のご出稿をいただきました会員会社各位には、この場をお借りしてお礼申し 上げます。

※「『広報マスコミハンドブック (PR手帳) 2020』を刊行」のニュースリリースを 11月中旬ごろに配信する予定ですので、発表までは情報の取り扱いにご注意ください。

PRプランナー資格認定制度/検定試験

第26回「PRプランナー資格認定検定試験」

1次試験申込は12月1日(日)から受付!

- 試験日は2020年3月1日(日) -

資格委員会

第26回となるPRプランナー資格認定検定試験1次試験(試験日:2020年3月1日(日)、試験会場:東京・大阪、福岡の3会場)の申込を12月1日から受付開始します。

日本パブリックリレーションズ協会が認定する「PRプランナー資格認定制度」は、広報・PRの業務に求められる専門的な知識やスキル、職能意識等を検定し資格として認定する、公益法人としてわが国唯一の資格制度です。検定試験は1次から3次にわたり、書類審査を経て、広報・PRに関する高い専門能力の保有を認定する「PRプランナー」資格を取得することができます。本制度は2007年に発足し、すでに24回の試験を実施。難関を突破し資格を取得した2,755名(11月8日現在)のPRプランナーが、一般企業、PR会社、政府機関や自治体等で活躍しています。

受験申込期間は、2020年1月24日(金)までとなっておりますので、皆様のまわりにPRプランナー資格の取得を目指される方がいらっしゃいましたら、本試験についてご紹介ならびにご推奨を賜れば幸いに存じます。

<PRプランナー資格認定制度/検定制度 1次試験 実施概要>

試 験		日	2020年3月1日(日)	
				試験は3月1日(日)午前中に実施・終了する予定です。
受	験申	込 期	間	2019年12月1日(日)~2020年1月24日(金)
試	験	会	場	東京・大阪・福岡の3会場
受	験 申	込 方	法	受験申込から合否通知までの手順は次の通りとなります。
				①受験種別と受験料をご確認ください
				②受験料をお振込みください
				③画像データをご用意ください
				④PRプランナー資格制度 Web サイトにアクセスします
				⑤受験申込フォームに入力
			入力内容:氏名、受験種別、試験会場、受験票・合否発送先住所、生	
				年月日、メールアドレス、受験料の振込日と振込人名、等
				アップロード内容:受験者ご本人の写真データ
				⑤入力確認画面を経て、受験申込完了
受	験	票 送	付	2020年2月14日(金) 発送
合	否 通	知 送	付	2020年3月13日(金) 発送
				・受験申込書にご記入いただいたご住所に、合否通知を発送いたします。
				・合格された方には、2次試験ならびにPRプランナー補認定申請のご案内
				を、メールでも 3 月 16 日(月)にお送りします。

※資格検定試験の詳細は、下記URLのPRプランナー資格制度Webサイトをご覧ください。



https://pr-shikaku.prsj.or.jp/

- 広報·PR実務講座 2019

冬の「3次試験対策講座」を12月11日から開講

~PRSJ 認定 PR プランナー試験合格への最短経路~

教 育 委 員 会

協会では、来る 12 月 11 日から 6 回にわたって「PRプランナー3 次試験対策講座(2019 年度冬期)」を六本木アカデミーヒルズ 49 で開講いたします。

本講座はPRプランナー3次試験の合格をめざす受験者を対象に開講するもので、講師にはPRプランナー試験の指導経験豊富な実務専門家を起用しています。「ニュースリリースの作成」、「広報・PR計画の立案作成(マーケティング課題)」、「広報・PR計画の立案作成(コーポレート課題)」の各分野を対象に、それぞ



れ2週にわたる講義と演習で構成されています。1回目の講義で学んだポイントについて2回目の実習を通じて的確に習得でき、実務的なスキルの有無を問われる3次試験を突破するための最も効果的な受験対策となります。

また、インターネットの利用により、場所を選ばず任意の時間に受講できる Web 受講サービスを提供いたします。本サービスにより、遠隔地に居住の方、仕事に追われご多忙な方でも、パソコンやスマホなどから都合のよい時間に、また理解できるまで何度でも履修することが可能です。

本講座の受講を希望されるみなさまは、下記 URL の講座ページをご参照の上、お申込みください。なお、会員のみなさまは、会員専用マイページからお申込みください。

http://event.prsj.or.jp/3rd_2019winter

■ PRプランナー3 次試験対策講座(2019 年度冬期)の概要

		E (2010 十及ミが)/ の例文			
日程	講座テーマ	講座概要	講師	受講料 (消費税込)	
12月11日(水)・ 12月18日(水)	「ニュースリリース の作成」	課題に基づくニュースリリース の作成に必要な知識、スキル を講義と演習で学ぶ	青田浩治氏 (㈱電通パブリッ クリレーションズ)	会場受講 +Web 受講 日本PR協会会員	
12月25日(水)・1月8日(水)	「広報・PR計画の 立案作成 (マーケティング:課題)	マーケティング課題に基づく広報・PR計画の企画立案に必要な知識、スキルを講義と演習を通じて習得する	野村康史郎氏 (㈱オズマピーア ール)	社員 33,000 円 PRプランナー (准・補) 44,000 円 一般 49,500 円 Web受講のみ 会員 PRプランナー ・一般とも 33,000 円	
1月15日(水)· 1月20日(月)	「広報・PR計画の 立案作成 (コーホ [°] レート課題)	コーポレート課題に基づく広報・PR計画の企画立案に必要な知識、スキルを講義と演習を通じて習得する	高野祐樹氏 (㈱井之上パブリ ックリレーション ズ)		

※「日本PR協会会員社員」の料金は、正会員としてご入会いただいている企業・団体にお勤めの方、もしくは個人会員・ 准会員としてご入会いただいている方が対象となります。

(事務局 真部)

広報·PR実務講座 2019 -

「広報・PRスキルアップ実践講座」第5回 「デジタル危機管理」講座を12月12日開講

- 教 育 委 員 会 -

来る 12 月 12 日、協会では「広報・PRスキルアップ実践講座」第 5 回として、「デジタル危機管理」をテーマとする広報研修講座を六本木アカデミーヒル 49 で開講します。

異物混入など商品の不備・欠陥、動画広告への反響、従業員による事件や悪戯など、「炎上」発生の原因はさまざまです。SNSやメディア報道、人々のクチコミなど、その伝播と拡散の経路も一様ではありません。しかし事情はともかく、ちょっとした「炎上」が社会的に注目される「大炎上」へと燃え上がった時、渦中の企業はなすすべもなく呆然と立ち尽くすことになります。

To Comment (Newscale)

 To Comment (News

「炎上」の行方によって企業はレピュテーションを著しく毀損し、業績にも甚大な影響を被りま

す。社会にネットが深く浸透した今、「炎上」を平素から防止し、万が一の事態には適切な対応を 通じて混乱を最小化に導くこと、すなわち企業にとって「デジタル危機管理」は必須の課題であ り、広報部門はその最前線において社内をリードする重要な役割を務めねばなりません。

本講座では、講師に日経BP「日経クロストレンド」編集の小林直樹氏をお招きします。「日経クロストレンド」はデジタル化が生み出す企業、消費者の最新トレンドを探る専門メディア。小林氏は、企業をめぐるさまざまな「炎上」事例について多くの取材を重ねており、「炎上」に関する深い知見をお持ちです。講座では、最近における「炎上」のトレンドをはじめ、平時からの準備や対策、発生後における適切な対応などのポイントについて、豊富な事例を通じて解説いただきます。

講座の詳細ならびにお申込みについては、下記URLの講座ページをご覧ください。

https://prsj.or.jp/event/skillup-digitalcrisis/

「危機対応」講座を開講

10月9日、広報・PRスキルアップ実践講座第3回「危機対応」を六本木アカデミーヒルズ49で開講しました。

講師には西村あさひ法律事務所の鈴木悠介弁護士が登壇、危機管理の重要性から始まり、報道関係者の考え方や行動原理、さらにさまざまな危機管理広報の事例が解説されました。みずから報道記者のキャリアを持ち、報道、法令、広報のそれぞれの立場についての理解の深い鈴木講師の解説は、多くの受講者の強い関心を集めたようでした。



(事務局・真部)

広報·PR実務講座 2019

PRプランナー資格認定検定試験 2次試験に対応した 「2次試験対策講座」開講

教育委員会

「2次試験対応講座」は、当協会が主催するPRプランナー資格認定検定試験 2次試験のポイントについて履修するWeb 講座で、試験範囲となる「科BA」~「科BD」について、全 B 14 章にわたり要点と参考問題、その解説を収録しております。「科BD」(時事問題)については、試験問題の出題範囲を解説し、これからの試験に活用できる試験の出題傾向を解説します。

各講座はいずれも経験豊富なベテラン講師が担当し、受講者は2次試験合格に必要な知識や実務スキルの確実な習得が可能です。また、インターネットを活用したWeb講座(オンデマンド配信)ですので、日々の業務でご多忙な方も、パソコン・スマートフォン・タブレットなどを利用して、時と場所を選ばずご自身の都合にあわせて講座を受講し、受験準備を進めることができます。

映像には、参照元となる2次試験公式テキスト「広報・PR実践」の記載ページを表示していますので、あわせて履修されますと、より一層理解を深めることができます。

2次試験合格を目指す皆様だけでなく、企業・団体の広報・PR部門、PR会社及びPR関係会社の皆様には、メンバーの専門的能力の向上に向けて、本講座をご活用いただければ幸いです。 講座の詳細ならびにお申込みについては、下記の講座ページをご覧ください。

「PRプランナー2次試験対応講座」

https://prsj.or.jp/event/2nd-2019/

【科目A】

企業経営と広報・PRに関する知識

第1章 経営環境の変化と広報・PR 約33分 (株)資生堂 上岡典彦氏

第2章 CSRと広報・PR (約23分)

(株) 電風 パブリックリレーションズ 大川 陽子氏

第3章 インターナル・コミュニケーション脚絡り(約17分) 日本電気(株) 飾森 亜齢子氏

第4章 IR活動の実務(約26分)

(株)エイレックス 江良 嘉川氏

第5章 グローバルは報の実務 約16分

日本電気(株) 飾森 亜樹子氏

第6章 危機管理広報の実務(約33分) (株)エイレックス 平野 日出木氏

【科目C】

コミュニケーションと広報・PRに関する実務知識

第10章 マスメディアとソーシャルメディア (約25分) (株)電風 プリックリレーションズ 国田 智子氏

第11章 メディアリレーションズの実務(約22分) (株)オズマピーアール 伊郷美貴氏

第12章 自社メディアの種類と実務(約25分) (株電配) ブリックリレーションズ 黒澤光氏

第13章 広報・PR戦略立案の実務(職) 約27分) (株)オズマピーアール 野村康史郎氏

【科目B】

マーケティングと広報・PRに関する知識

第8章 マーケティング・コミュニケーションの実務(約23分) (株) 博成学 小林 由夏氏

第9章 マーケティングと広報・PRの動向 約24分) (梯 電風・ブリックリレーションズ 谷鉄平氏

【科目D】 時事問題

第14章 時事問題(約26分)

一般 担法人「企業 は 一般 力 」 理事長 尾関 健一郎氏

PRプランナー資格認定制度/検定試験

98 名の 2019 年度前期(第 24 回)PRプランナー誕生 PRプランナーは 2,756 名

資格委員会

今年7月に実施された第24回PRプランナー資格認定検定試験/3次試験の合格者のうち98名が、9月に行われた書類審査を経て、PRプランナーの資格を取得されました。

ここに、長期間にわたるご奮闘に敬意と祝意を表してご氏名を公表させていただきますととも に、今後のさらなるご研鑽とご活躍を期待いたします。

2019 年度前期(第24回) PRSJ 認定 P R プランナー

(50 音順/敬称略)

◇個人名所属団体・企業名で掲載了承をいただきました方

阿曽 丈史 ((株)UACJ)

安東 千夏 (阪神高速道路(株))

井上 崇 ((株)ヤマシタ)

岩澤 玲奈 (ソーシャルワイヤー(株))

内田 貴之 (埼玉県庁)

岡澤 龍 ((株)電通パブリックリレーションズ)

小川 太平 (コネクシオ(株))

神田 真季子((株)イニシャル)

北田 真理子((株)電通パブリックリレーションズ)

木村 友美 ((株)オズマピーアール)

兒玉 幸憲 (慶應義塾大学)

小山 克子 (セイコーエプソン(株))

齋藤 ひとみ (アステリア(株))

坂口 左和士 (JCE(株))

佐藤 宏 ((株)電通)

ジョーンズ 佳世子(学校法人立命館 立命館アジア太平洋大学)

清家 瑞穂 (サンスター(株))

高野 比呂史((株)ガイアックス)

田川 泰蔵 ((株)電通パブリックリレーションズ)

田中 秀明 (富士通エフ・アイ・ピー(株))

杖村 紳吾 (MOON-LABO)

内藤 詩緒 ((株)電通テック)

西岡 純子 ((株)Speee)

西崎 文茄 (凸版印刷(株))

仁科 圭太郎 ((株)シグナル)

西村 正貴 ((株)共同通信ピー・アール・ワイヤー)

西本 京史 (エイベックス(株))

藤井 真希 (日特建設(株))

船岡 真奈美 (エリーパワー(株))

古川 里菜 ((株)電通パブリックリレーションズ)

益子 太介 ((株)コミュニケーションデザイン)

山下 卓也 ((株)内外切抜通信社)

山田 祐一 (日本赤十字社)

山本 あゆみ (RGA リインシュアランスカンパニー日本支店)

渡邉 俊 ((株)幕張メッセ)

渡辺 美織 ((株)Z会ホールディングス)

◇個人名所属団体・企業種別で掲載了承をいただきました方

荒川 雅子 (一般企業(広報・PR関連部署))

岩下 大 (一般企業(広報・PR関連部署))

梅垣 真哉 (一般企業(広報·PR関連部署))

遠藤 慎也 (一般企業(その他の部署))

鈴木 智文 (一般企業(広報・PR関連部署))

鈴木 由佳 (一般企業(広報・PR関連部署))

田口 奈津樹 (PR関連会社)

田代 絢美 (一般企業(広報・PR関連部署))

田中 知佳 (一般企業(広報・PR関連部署))

中村 知大 (一般企業(広報·PR関連部署))

本郷 絵梨香(各種団体)

槇谷 豪夫 (一般企業(広報・PR関連部署))

安岡 隆典 (一般企業(広報·PR関連部署))

◇所属団体・企業名で掲載了承をいただきました方

(株)井之上パブリックリレーションズ … 女性1名

エイベックス・エンタテインメント(株) … 男性1名

NTT コミュニケーションズ(株) … 女性 1 名 (株) NTT データ … 男性 1 名

(株)オズマピーアール … 男性1名、女性1名

共同ピーアール(株) … 男性1名

(株)電通パブリックリレーションズ … 男性1名、女性1名

凸版印刷(株) … 男性1名

(株)パソナグループ … 男性1名

(株)モリサワ … 女性1名

(株)リクルート … 女性1名

学校法人龍谷大学 … 男性1名

◇所属団体・企業種別で掲載了承をいただきました方

PR 関連会社 … 男性1名、女性1名

一般企業(広報·PR 関連部署) ··· 男性 4 名、女性 8 名

一般企業(その他の部署) … 女性2名

各種団体 … 男性1名

※上記PRプランナーの皆様には事前に掲載の承諾を得ております。



広報·PR実務講座 2019 -

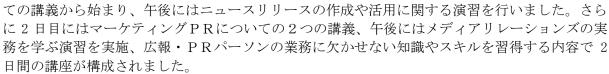
「広報 - PR入門講座(秋期)」を開講 ~10月24日-25日の2日間、約60名の新任者が参加~

教育委員会

協会では、さる10月24日、25日の2日間、この 秋から新たに広報・PRの業務に携わる新任広報担当 者を主な対象とする研修「広報・PR入門講座(秋期)」 を開講しました。昨年から開講した秋期の新任者向け の1日講座を今年は2日間に拡充、約60名に及ぶ受 講者が会場の富士ソフトアキバプラザに集いました。

今回は、初日 10 月 24 日、25 日とも、午前中は2 つの講義、午後には4時間の演習を設定し、2日間で 計6つの講座を実施しています。

まず初日は、メディア、危機管理広報の基本につい



また講師には、朝日新聞東京本社の経済部長、 危機管理広報やメディアリレーションズの実務 専門家、さらにマーケティングPRについては 戦略PRのパイオニアとして著名な本田哲也氏、 アンバサダープログラムの提唱者として知られ る徳力基彦氏など充実した講師陣を迎え、最新 の知識や技法を凝縮して学ぶことのできる2日 間となりました。

一日を通して続く長時間の講座にもかかわらず、約60名に及ぶ受講者は疲れた様子を見せることなく熱心な取組みが見られました。当初は

ことなく熱心な取組みが見られました。当初は交わす言葉も少なく緊張気味の受講者もみられま





したが、グループワークで議論するなか次第に 打ち解け、名刺交換などを通じて業界や会社を 越えた交流が深められていたようでした。

協会では、新任者向け研修として、来年 4 月にも「広報・PR入門講座」の開講を予定しています。講座の詳細については、来年 2 月下旬頃に協会Webで公開する予定です。

(事務局 真部)

異文化勉強会

「ブラジル大使館」訪問&会員交流会開催報告

国際・交流委員会

国際・交流委員会では、世界の様々な地域の大使館を訪問し、歴史、経済、文化を学びながら、大使館の方々および会員同士の交流を行う、異文化勉強会を開催しています。

今回の異文化勉強会は、駐日ブラジル大使館で開催され、33人の方にご参加いただきました。 青山一丁目からほど近くに位置する駐日ブラジル大使館は、日系ブラジル人のルイ・オオタケに よって設計されたもので、にぎやかな国のイメージそのままに、ビビッドな色合いで彩られた外 観が特長です。エントランス部分にもデザインが施され、不定期にデザインを変えているとのこ と。訪れる人の目を楽しませています。





地球上では日本のちょうど反対側に位置し、南米で最も大きな面積を有するブラジル。最初の日本人移民がブラジルに到着してから今年で111年目を迎え、世界最多の200万の日系人が暮らしています。サッカーやコーヒー、サンバカーニバルの印象が強いブラジルですが、BRICSの一員で、ハイテク技術と豊富な資源を有する経済大国でもあります。

参加者はガラス張りのオーディトリアムに案内され、まるで映画館にいるような雰囲気のもと、エドゥアルド・パエス・サボイア駐日ブラジル大使が登場、ご挨拶いただきました。

音楽やスポーツに見る文化面、生物多様性に富んだ自然など環境面でも、カラフルなカルチャーを誇るブラジル。

異なるモノを通して融合させていくことが得意な ブラジルの音楽やスポーツなど、日本の方からも応



援いただき、親しく感じてもらっていることをとても心強く思っています。国と国との軋轢や壁、 貿易におけるトラブルなどがみられる世界において、ブラジルと日本のつながり、絆は世界的に 見てもとても強く、いい関係がとても長く続いてきたことはとてもいいことだと思っています、 と挨拶されました。 そのあとも、広報官の方から南米大陸の半分以上を占める面積を誇るブラジルの歴史や経済、さらに 1895 年の外交関係樹立以来 124 年に及ぶ日伯関係についてご紹介いただきました。





ブラジルについていろいろ学んだあとはビュッフェ形式でブラジル料理を味わいながらの交流 会に。

ブラジルのフィンガーフード・ポンデケージョや、卵の黄身とお砂糖、ココナッツファインでできているブラジルの国民的お菓子「キンジン」をはじめ、ブラジルワインやガラナなどの飲み物などを味わいながら、大使館の方や参加者同士でにぎやかなひとときを過ごしました。

今回、お力添えいただきましたブラジル大使館の皆様に心より感謝申し上げます。





ブラジル大使館では、いままでのやり方では一般に広く取り組みを知ってもらうことは難しいため、「開かれた大使館」をモットーに、SNS などを活用し、積極的に情報発信をしているそう。さまざまなイベント情報を知ることができますので、ぜひフォローをよろしくお願いいたします。https://www.facebook.com/Brasembtokyo/

今後も、国際・交流委員会では他の国の文化に触れるイベントを企画してまいります。 ぜひご期待ください。

■レポート

藤岡 裕美子(株式会社サニーサイドアップ)



会員限定

第202回定例研究会

"新生"ダイヤモンド編集部の新たな挑戦 ~老舗ビジネスメディアの新展開を探る~

講師:株式会社ダイヤモンド社 ダイヤモンド編集部編集長 山口圭介氏

第 202 回定例研究会 (9 月度) は、9 月 13 日 (金)、六本木アカデミーヒルズ 49 で開催しました。講師は株式会社ダイヤモンド社ダイヤモンド編集部 編集長 山口圭介氏。テーマは「"新生"ダイヤモンド編集部の新たな挑戦~老舗ビジネスメディアの新展開を探る~」当日の参加者は 72 名でした。





<コラム関西の風>

ロビーに具現化した日本の伝統

株式会社ロイヤルホテル リーガロイヤルホテル 総支配人室 臼山 薫

新元号「令和」となり、新しい時代が幕を明けた本年は、「G20 大阪サミット」や「ラグビーワールドカップ 2019」開催など、関西・大阪にとって喜ばしい出来事が続きましたが、弊社・リーガロイヤルホテルにとっても非常に印象深い年となりました。

リーガロイヤルホテルでは、今年 6 月に 12 年ぶりに、お客様をお迎えする「顔」である 1 階メインロビーの大緞通、照明、サインなど空間全体を「伝統と革新」をテーマにリニューアルしました。このメインロビーは、 1973年に新館(現:タワーウイング)が竣工した際に、東京の歌舞伎座なども手がけた日本を代表する建築家、吉田五十八氏が"日本の伝統美"を取り入れ設計したものです。改装以前のロビーは、日本の自然・日本の美をテーマに森の木漏れ陽をイメージした光天井と草原をイメージした緑を基調とする空間でした。 12年ぶりの改装となった今回は、再び吉田五十八氏の思想に着目し、現代のクリエイターたちとともに、最新の技術やデザイン思想を融合させ、当時の姿を甦らせました。



2019 年 6 月改装のメインロビー

まず、お客様の目を引くのは、能装束をモチーフにした紅葉柄の緞诵です。

今回の緞通も、1973年の新館開業時に制作に携わっていただいた山形県のオリエンタルカーペット株式会社様に依頼し、当時の色糸の検証をもとに再現いただきました。また、紅葉模様は約2倍の大きさにリデザインし、さらに華やかな雰囲気に仕上げていただきました。厚さ約2cmの手刺しの緞通のふかふかとした感触は、足元から非日常感を演出してくれます。

吉田五十八氏の意匠コンセプトには、"玄関ロビーの天井があまり高くないため、床に目線を集中させるよう"に、この華やかな緞通を採用したとの記録があります。ただ、当時はコンパクトな照明計画は難しく、シャンデリアなどが邪魔してしまい、やや目線が天井に向けられることもあったのではと推測します。今回は、当時の照明計画を現在の技術で再解釈し、LED 器具を用いて、直接的な光を当てなくとも全体的に眩しさを押さえた明るい空間に再現できました。生まれ変わったメインロビーについては、吉田五十八氏がご存命でいらっしゃったら、きっとお気に召していただけたのではと、私共も誇らしく思うところです。



2007 年改装時のメインロビー



1973 年 新館(現タワーウイング)開業時のメインロビー

広報として、新たな施設や取り組みのPRに関われるのは仕事の醍醐味ですが、長い歴史の中で大切にしてきたストーリーに、さらなる磨きをかけてPRできるのもまた格別だと感じました。

このコラムをご覧いただいた方が少しでも興味を持っていただき、大阪にお越しの際に当館にお立 ち寄りくださったら、嬉しいかぎりです。

PRSJ in Media

● 10月1日(火) 『月刊広報会議』11月号

『月刊広報会議』11 月号における当協会のコラムにおいて、第 20 回となる 2019 年度の「PR アワードグランプリ」の応募受付が 9 月 2 日より開始されたことについて掲載されました。 今年度は応募にあたってエントリー部門ではなく応募カテゴリーを選択すること、またエントリーシートでは P R 視点についての項目が追加され、その上でカテゴリーを選ぶことにより視点・アイデアと成果の関係を明確にできるようフォーマットが改訂されたことなど、変更された点がまず説明されました。

さらに、審査委員長となった電通パブリックリレーションズによる井口理氏のエントリーへの期待、審査の体制やスケジュール、各賞の構成、表彰式の日程などについて紹介されています。

(事務局・真部)

[記事協力 株式会社内外切抜通信社]

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・ご希望をお寄せください。 中身の濃い会員誌に育てていきたいと思いますので、 よろしくお願い致します。

広報委員会

EX- μ mail@prsj.or.jp FAX 03-5413-2147

※ 禁転載